

# 令和8年度 事業計画

令和8年3月19日

公益財団法人 熊本県総合保健センター

## 1 事業方針

令和8年度は、経営計画第3期の初年度となり、中長期計画の基盤である新本館棟建設工事が着工予定である。安定した経営のため確実な収入の確保が必要となり、健診受診率の向上を中心に、健診サービスの質の向上、業務の効率化、人材育成の強化を図るとともに、新センター整備を視野に入れた新たな収入確保に努めるなど、持続可能な組織運営を推進する。

今後も、熊本県民の皆様の健康づくりに寄与できるよう事業を推進する。

## 2 収支計画（単位：百万円）

事業活動収入	2, 268
保健事業収入	2, 257
内訳 巡回健診	1, 328
施設健診	832
受託・その他	97
事業活動支出（退職金除く）	2, 053
内訳 巡回健診部	665
施設健診部	472
その他	916
収支差額	215
施設整備積立	100 (累計874)

## 3 基本戦略

当センターの基本的な経営上の課題に対処するため、基本戦略については、次の項目に取り組んでいく。

### 1. 生産性向上

- (1) 採算性向上に向けた経営分析の推進（現状把握・中長期収支目標）
- (2) IT・DX化の推進（勤怠管理業務・決裁、文書等の電子化）

### 2. 人材力強化

- (1) 人事評価基準の明示化
- (2) 将来を見据えた人材育成・継承体制の構築（職種別・階層別研修）

## 4 事業戦略

### 【健康管理部】

1. 健康増進活動の推進
  - (1) 健診等データの分析及び活用
  - (2) 精密検査未受診者への勧奨事業の強化
2. 特定保健指導の円滑な実施
  - (1) 支援完了者数の増加（支援中断者数の減少）
3. IT化・DX化の推進
  - (1) 保健指導システムの検討
  - (2) ウェブ結果閲覧の検討
  - (3) 健診基幹システムの評価
  - (4) AI活用の検討
4. 産業保健活動の基盤づくり
  - (1) 法改正に基づくストレスチェック制度への対応
  - (2) 特殊健診結果の就業判定の対応

### 【巡回健診部】

1. 収益体制確立
  - (1) 職域健診事業の収益拡大に向けた健診計画の整備と渉外活動の推進
  - (2) 地域健診事業の収益安定化への課題整理と自治体と連携した取組みの検討
  - (3) 実施団体のニーズに合わせた健診の提供
2. 健診業務の品質・精度の向上
  - (1) 健診受診率予測の精度の向上
  - (2) 顧客満足度向上に向けたシステム・スタッフの整備
3. 健診従事者の計画的育成
  - (1) 技術向上に向けた育成の実施
  - (2) 健診の効率化に向けた多能工化の育成実施

## 【施設健診部】

### 1. 収益体制確立

- (1) 協会けんぽ保健事業の推進
- (2) 収益拡大に向けた渉外活動の推進
- (3) 地域健診事業の収益安定化
- (4) 受診者平均単価アップ

### 2. 健診業務の品質・精度の向上

- (1) 職種を超えた業務の兼務・サポート体制
- (2) 新センター建設に向けた誘導支援システムの構築
- (3) 人材育成・専門性強化による医療の質向上

## 5 新センター建設計画

令和7年12月に新センター設計業務が完了し、第1期解体工事費用を除く新センター建設工事費は54.7億円(税込)となった。

建設工事については、発注方式を建築一式工事(建築工事、電気・機械設備工事、外構工事、解体工事)とし、条件付一般競争入札により建設業者を選定することとし、令和8年3月に建設業者を決定している。

なお、建設工事費並びに発注方式及び業者選定方法について、令和7年12月26日に書面により理事会のみなし決議を受けた。

また、訓練棟の解体工事については、令和8年2月に完了した。

令和8年4月から建設工事に着手し、訓練棟跡地に新本館棟を建設する。新本館棟建設については、令和9年10月の完了を計画している。

### 【新本館棟建設完了後の計画】

令和 9年11月 既存の管理棟・健診棟より新本館棟へ引越  
運用調整

令和10年 1月 新本館棟 供用開始  
管理棟・健診棟解体工事 着工

令和10年 4月 外構・車庫棟建設工事 着工

令和11年 8月 竣工

## 6 保健事業実施計画

本年度も実施する保健事業は、「地域保健」、「職域保健」、「学校保健」の3つに分けられ、巡回健診、施設健診として実施している。それぞれの実施計画数は、以下のとおりである。

### (1) 地域保健

#### ① 巡回健診

単位：人

健（検）診項目	令和8年度 計画 A	令和7年度 計画 B	増減 (A－B)	増減率	令和6年度 実績
特定健康診査	23,745	23,745	0	100.0%	22,946
ふるさと総合健診	8,090	8,035	55	100.7%	8,030
胃がん検診	12,145	13,050	△ 905	93.1%	12,847
子宮頸がん検診	13,270	13,650	△ 380	97.2%	13,569
乳がん検診	19,515	19,971	△ 456	97.7%	20,007
肺がん検診	33,630	34,505	△ 875	97.5%	32,235
大腸がん検診	20,620	21,145	△ 525	97.5%	20,088
結核検診	39,210	40,425	△ 1,215	97.0%	37,991
骨粗鬆症検診	7,445	8,117	△ 672	91.7%	7,810
腹部超音波検診	31,120	36,246	△ 5,126	85.9%	31,572
その他	17,510	12,173	5,337	143.8%	11,545
合計	226,300	231,062	△ 4,762	97.9%	218,640

#### ② 施設健診

単位：人

健（検）診項目	令和8年度 計画 A	令和7年度 計画 B	増減 (A－B)	増減率	令和6年度 実績
特定健康診査	2,411	2,384	27	101.1%	2,439
日帰りドック等	822	818	4	100.5%	810
胃がん検診	1,232	1,296	△ 64	95.1%	1,234
子宮頸がん検診	2,095	1,962	133	106.8%	2,054
乳がん検診	2,600	2,637	△ 37	98.6%	2,572
肺がん検診	2,611	2,672	△ 61	97.7%	2,601
大腸がん検診	2,260	2,342	△ 82	96.5%	2,247
結核検診	2,587	2,646	△ 59	97.8%	2,579
その他	2,110	2,309	△ 199	91.4%	1,996
合計	18,728	19,066	△ 338	98.2%	18,532

単位：人

地域保健	令和8年度 計画 A	令和7年度 計画 B	増減 (A－B)	増減率	令和6年度 実績
合計	245,028	250,128	△ 5,100	98.0%	237,172

(2) 職域保健

① 巡回健診

単位：人

健（検）診項目	令和8年度 計画 A	令和7年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和6年度 実績
法定外	5,300	4,105	1,195	129.1%	4,176
法定	10,440	11,960	△ 1,520	87.3%	11,576
生活習慣病予防コース	5,700	4,350	1,350	131.0%	3,972
協会健保（一般）	4,400	4,265	135	103.2%	4,337
特殊健診	10,980	11,570	△ 590	94.9%	11,459
特定健康診査	1,575	1,575	0	100.0%	1,509
結核検診	850	950	△ 100	89.5%	940
胃がん検診	400	415	△ 15	96.4%	266
子宮頸がん検診	300	350	△ 50	85.7%	309
乳がん検診	365	690	△ 325	52.9%	353
大腸がん検診	4,050	4,050	0	100.0%	4,128
腹部超音波検診	1,440	1,460	△ 20	98.6%	1,213
その他	7,655	7,420	235	103.2%	7,181
合計	53,455	53,160	295	100.6%	51,419

② 施設健診

単位：人

健（検）診項目	令和8年度 計画 A	令和7年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和6年度 実績
法定外	227	209	18	108.6%	234
法定	7,219	7,663	△ 444	94.2%	6,966
生活習慣病予防コース	2,480	2,681	△ 201	92.5%	2,519
協会健保（一般）	9,857	9,241	616	106.7%	9,571
協会健保（ドック）	3,033	3,017	16	100.5%	2,873
各種人間ドック	3,303	3,596	△ 293	91.9%	3,493
特殊健診	3,292	2,935	357	112.2%	3,544
特定健康診査	760	789	△ 29	96.3%	744
結核検診	94	75	19	125.3%	100
胃がん検診	190	308	△ 118	61.7%	248
子宮頸がん検診	3,543	3,647	△ 104	97.1%	3,561
乳がん検診	4,177	4,148	29	100.7%	4,190
大腸がん検診	471	606	△ 135	77.7%	487
その他	19,535	19,040	495	102.6%	19,088
合計	58,181	57,955	226	100.4%	57,618

単位：人

職域保健	令和8年度 計画 A	令和7年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和6年度 実績
合計	111,636	111,115	521	100.5%	109,037

(3) 学校保健

① 教職員

単位：人

健（検）診項目	令和8年度 計画 A	令和7年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和6年度 実績
結核検診	6,660	5,880	780	113.3%	6,459
結核検診（精密）	0	0	0	0.0%	0
胃がん検診	2,100	2,110	△ 10	99.5%	2,215
合計	8,760	7,990	770	109.6%	8,674

② 学生

単位：人

健（検）診項目	令和8年度 計画 A	令和7年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和6年度 実績
結核検診	12,600	10,060	2,540	125.2%	10,612
結核検診（精密）	0	0	0	0.0%	0
ツベルクリン反応・BCG	0	0	0	0.0%	0
尿・心電図・貧血・診察	30	140	△ 110	21.4%	38
合計	12,630	10,200	2,430	123.8%	10,650

単位：人

学校保健	令和8年度 計画 A	令和7年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和6年度 実績
合計	21,390	18,190	3,200	117.6%	19,324

～ 「地域・職域・学校」 各健（検）診 実施計画合計 ～

単位：人

巡回健（検）診	令和8年度 計画 A	令和7年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和6年度 実績
合計	301,145	302,412	△ 1,267	99.6%	289,383

施設健（検）診	令和8年度 計画 A	令和7年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和6年度 実績
合計	76,909	77,021	△ 112	99.9%	76,150

～ 実施計画総合計 ～

単位：人

総合計	令和8年度 計画 A	令和7年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和6年度 実績
	378,054	379,433	△ 1,379	99.6%	365,533

(4) 特定保健指導

センターの保健師、管理栄養士が、センター内及び各地域において実施する。  
健診の受診者に対し、受診後の生活習慣改善のための指導を行う。

① 地域 巡回

単位：人

特定保健指導項目	令和8年度 計画 A	令和7年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和6年度 実績
動機付け支援	498	498	0	100.0%	511
積極的支援	137	137	0	100.0%	132
合計	635	635	0	100.0%	643

② 地域 施設

単位：人

特定保健指導項目	令和8年度 計画 A	令和7年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和6年度 実績
動機付け支援	184	184	0	100.0%	217
積極的支援	65	65	0	100.0%	77
合計	249	249	0	100.0%	294

③ 職域 巡回

単位：人

特定保健指導項目	令和8年度 計画 A	令和7年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和6年度 実績
動機付け支援	128	105	23	121.9%	134
積極的支援	184	162	22	113.6%	224
合計	312	267	45	116.9%	358

④ 職域 施設

単位：人

特定保健指導項目	令和8年度 計画 A	令和7年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和6年度 実績
動機付け支援	829	829	0	100.0%	820
積極的支援	1,298	1,298	0	100.0%	1,293
合計	2,127	2,127	0	100.0%	2,113

～ 特定保健指導 実施計画合計 ～

単位：人

特定保健指導項目	令和8年度 計画 A	令和7年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和6年度 実績
動機付け支援	1,639	1,616	23	101.4%	1,682
積極的支援	1,684	1,662	22	101.3%	1,726
合計	3,323	3,278	45	101.4%	3,408

## 7 精度管理

県民に対して質の高いがん検診を提供するため、全国労働衛生団体連合会や医師会等の外部評価において、最上位の評価を目指し、精度管理の維持、向上に努める。

また、がん検診における精度管理のひとつとして、検診後の精密検査結果を把握し、発見されたがんの数などを全国レベルと比較し、がん検診精度管理指標のひとつである「プロセス指標」の基準値を維持する。

さらに、発見されたがんについては、「発見がん個票」にて、がんのステージや組織分類等を追跡調査し結果把握に努め、各団体（日本対がん協会等）から依頼があった際、報告を行う。

## 8 普及啓発活動

健診受診の重要性を啓発するため、キャンペーンや、広報誌の発行、テレビ・SNS 等による広報、学会発表、講演会等を行う。

さらに、公益財団法人結核予防会及び公益財団法人日本対がん協会の熊本県支部として、結核の終息等を目指した普及啓発も行い、県民の皆様の健康づくりに寄与する。

### (1) 自主事業

- ①地域・職域健診担当者の研修会や健康講話等の開催
- ②ホームページ、インターネット上の動画投稿サイト、各種情報誌による健康情報提供
- ③学校における「がん教育出前授業」

### (2) 支部事業

- ①リレー・フォー・ライフ2026くまもと 令和8年5月
- ②結核予防 複十字シール募金運動 令和8年8月～12月
- ③結核予防・がん征圧街頭キャンペーン 令和8年9月

### (3) 協力事業

#### ① ジャパン・マンモグラフィ・サンデー

(10月第3日曜日に全国の健診機関が乳がん検診を実施)

② たまな健康食育フェア 令和8年11月

③ 菊池郡市薬剤師会市民公開講座 令和8年11月

④ 東区民まつり「けんぐん食と健康まつり」 令和8年11月

## 9 健康経営

国が推奨する「健康経営」について、2016年より3部3期体制で実施した健康経営プロジェクト「SOUHO革命」の10年間の総括を踏まえ、新たに2026年から2部5期体制で実施していく。

経営理念である「健康・笑顔・幸福（しあわせ）」を達成するために、職員自らの健康と安全を実現することを目的に「SOUHO NEXT（そうほネクスト）」と称し、プログラムを策定し、計画に基づき実施していく。

## 10 受託事業

### (1) 熊本県から受託（予定）

#### ① 全国がん登録事業

「がん登録等の推進に関する法律」に基づき、当センターは熊本県から委託を受けてがん登録室を設置している。熊本県内の医療機関から、がん登録室に提供されたがん罹患情報を整理し、国のデータベースに転送する。

これにより全国のデータが国で一元管理、公表され、国・自治体・医療機関が行うがん対策の充実や、患者への相談支援等に活用されている。

がん登録室では、登録精度基準（A基準）を保持するとともに県内の医療機関と連携を図り、情報の着実な登録を進め、がん対策の推進に寄与する。

## ②県国保ヘルスアップ支援事業「二次医療圏等の保健事業支援事業」

二次医療圏毎の保健事業の実施を支援するとともに、働き盛り世代の健康支援を行うことで、二次医療圏における地域・職域の連携を図り、健康寿命の延伸、医療費適正化に向けた取組を強化する。

主な事業内容は下記の3つ。

- (ア) 働き盛り世代への健康支援として、小規模事業場や個人事業主を対象としたセミナー等を開催
- (イ) 二次医療圏毎の保健事業支援として、保健所及び各市町村を対象に、保健事業スキルアップ研修会等を実施
- (ウ) 糖尿病発症予防事業として、モデル市町村における ICT を活用した予防事業を実施

## 1 1 研究・調査事業協力

国及び研究機関等が実施する研究・調査事業への協力を行う。

- (1) 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構  
超音波検査による乳がん検診の有効性を検証する比較試験(J-START)
- (2) 独立行政法人 労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所  
東電福島第一原発緊急作業従事者に対する疫学的研究
- (3) 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構  
低線量CTによる肺がん検診の実用化を目指した無作為化比較試験研究
- (4) 環境省 子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)
- (5) 熊本大学 胃X線画像を用いた異常検出AIシステムの開発研究

## 1 2 設備投資

保健事業実施に必要な新本館棟建設や車両及び機器、システム等を計画的に整備する。

また、財源については、自己資金及び借入金とする。

(1) 新本館棟建設		2,620,000 千円	自己資金及び借入金
(2) 車両関連			
超音波検診車	1 台	20,900 千円	自己資金
(3) 機器関連			
超音波診断装置	1 台	4,950 千円	自己資金
自動尿分析装置	3 台	1,551 千円	自己資金
解析付心電計	1 台	2,090 千円	自己資金
オージオメーター	1 台	664 千円	自己資金
紙折り機	1 台	616 千円	自己資金
(4) 電算関連			
施設内誘導支援システム (要件定義)		9,680 千円	自己資金
カラーレーザープリンター	23 台	6,259 千円	自己資金
健診システムパソコン	2 台	440 千円	自己資金
OCR用スキャナ	1 台	1,298 千円	自己資金
ソフトウェア開発費		2,000 千円	自己資金

